

みんなで進めるまちづくり

～白石区実施プラン～

2010

札幌市では自治基本条例に基づき、自分たちのまちのことはみんなで考え、話し合い、みんなの力で解決していく「市民が主役のまちづくり」を推進しています。

白石区では、その具体化に向けて、区民の皆さんと連携してまちづくりを進めるため、平成22年度の「白石区実施プラン」を策定しました。

今月の特集では、このプランの概要を紹介します。



月寒川の清掃活動



「災害時救急医療情報キット」の配布



安全安心のまち防犯決起大会



サイクリングロードタイルアート事業



白石区防災訓練



交通安全街頭啓発



自転車交通安全教室



まちづくりワークショップ

掲載写真は、本プランで実施予定の事業のほか、区が支援する地域の取り組みの一部を紹介しています。

※白石区実施プランは区役所ホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>) でご覧になれます。

重点取組項目①

地域のまちづくりへの推進

◎まちづくり協議会などへの支援

区内8地区のまちづくり協議会による防犯や防災、環境美化などの取り組みや魅力ある地域づくりに対し、助成金の交付などの支援を行います。

◎安全・安心なまちづくり活動への支援

地域の皆さんが主体的に取り組む防犯や防災、交通安全などの活動に対し、講師の派遣や必要な用品などの支援を行います。

◎地域との連携による防災力の向上

災害発生時に、区や防災関係機関が地域の皆さんと一体となった対応をするため、防災意識の醸成と相互の連携強化を図ります。

また、白石区防災会議を実施し、防災訓練や災害情報の共有化などにより、災害に強いまちづくりを目指します。

◎地域環境活動の支援

地域の皆さんが行う道路・公園・河川などの清掃活動をはじめ、ごみの減量や緑化活動への支援を行います。

◎少子高齢社会に的確に対応するための地域活動への積極的な支援

地域の子育てサロンの運営支援や子育てボランティアの育成などを行います。さらに、白石区保育・子育て支援センター（ちあふる・しろいし）の機能を活用して子育て支援の充実を図ります。また、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めるため、関係機関と連携した効果的な支援活動や地域の皆さんが互いに助け合える体制づくりを行います。

